

目次

- 1 九州運輸局ホームページアップ情報（9月26日～10月2日掲載分）
 - ・分野別情報
 - ・報道発表
 - ・お知らせ
 - ・各種情報
 - ・その他
- 2 現場レポート
 - ・電気自動車の性能に「すごい！」の声
～福岡市立愛宕浜小学校で交通エコロジー教室を開催しました～
 - ・ボートレーサー養成施設「やまと学校」の卒業式が行われました
 - ・みんなで知ろう！ ～船ができるまで～
 - ・運輸安全マネジメント制度の理解を深めるために！！
～運輸安全マネジメントセミナーを開催～
- 3 国土交通省からの公共交通に関する情報
- 4 公共交通に係る意見募集について
- 5 イベント情報

1 九州運輸局ホームページアップ情報 （9月26日～10月2日掲載分）

----- 分野別情報-----

《バス・タクシー・トラック》

タクシーの申請・処分状況（9月分掲載）

http://wwwtb.mlit.go.jp/kyushu/gyoumu/ji_bu_ka/taxi/taxi_syobun-2509.pdf

----- 報道発表 -----

一般貨物自動車運送事業者に対する事業停止処分

<http://wwwtb.mlit.go.jp/kyushu/press/pdf/press2013-0927-kansa.pdf>

九州の外国人入国者数の推移について ～平成25年7月分～

<http://wwwtb.mlit.go.jp/kyushu/press/pdf/press2013-0930-kokusai1.pdf>

中国市場向けVJ事業の今後の取り組みについて

<http://wwwtb.mlit.go.jp/kyushu/press/pdf/press2013-0930-kokusai2.pdf>

毎年10月は「九州・レイルマンス」です！

～今年も鉄軌道会社のイベントが盛りだくさん～

<http://wwwtb.mlit.go.jp/kyushu/press/pdf/press2013-0930-keikaku.pdf>

福岡都市圏における外国人旅行者の流動等について

（「FUKUOKA TOURIST CITY PASS」社会実験中の調査結果を踏まえて）

<http://wwwtb.mlit.go.jp/kyushu/press/pdf/press2013-0930-kotuu.pdf>

----- お知らせ -----

九州運輸局 人事異動一覧

<http://wwwtb.mlit.go.jp/kyushu/osirase/files/20131001-jinji.pdf>

平成 25 年度第 2 回自動車運送事業者無事故表彰について

<http://wwwtb.mlit.go.jp/kyushu/osirase/files/2013-1001-1715.pdf>

----- 各種情報 -----

《入札・契約情報》

5 . 企画競争実施公示 (9 月 2 7 日公示分まで)

http://wwwtb.mlit.go.jp/kyushu/nyusatsu/list2.html#KIKAKU_KOUJI

6 . 物品・役務入札公示 (9 月 2 5 日公示分まで)

http://wwwtb.mlit.go.jp/kyushu/nyusatsu/list.html#BUPPIN_CHOTATSU

9 . 企画競争結果の公表 (9 月 3 0 日公示分まで)

<http://wwwtb.mlit.go.jp/kyushu/nyusatsu/pdf/koukyou/251002.pdf>

《九州統計情報》

自動車登録・整備関連 (自動車保有車両数 8 月分追加)

http://wwwtb.mlit.go.jp/kyushu/toukei/j_touroku/syaryousuu25-08.pdf

自動車登録・整備関連 (新規登録自動車数 8 月分追加)

http://wwwtb.mlit.go.jp/kyushu/toukei/j_touroku/shinkitouroku2508.pdf

自動車登録・整備関連 (燃料別等自動車保有台数 8 月分追加)

http://wwwtb.mlit.go.jp/kyushu/toukei/j_touroku/nenryoubetsu2508.pdf

----- その他 -----

《パナー》

九州の交通アクセス情報 (「九州旅客船の旅」リンク先更新)

<http://wwwtb.mlit.go.jp/kyushu/kkaccess.html>

「国民を守る情報セキュリティサイト」(追加)

<http://www.nisc.go.jp/security-site/>

2 現場レポート

電気自動車の性能に「すごい！」の声

～福岡市立愛宕浜小学校にて交通エコロジー教室を開催しました～

9 月 1 8 日、福岡市立愛宕浜小学校 5 年生 8 9 名を対象に、今年度第 1 回目の交通エコロジー教室を開催しました。

この教室は、地球温暖化のメカニズムについて学び、地球温暖化の原因の一つとなっている CO₂ (二酸化炭素) を多く出すマイカーの使用を出来るだけ抑え、公共交通機関の利用を促すことを目的として開催しており、また、開催各自治体や自動車販売店のご協力により、電気自動車を見て、触れることができるので、より身近に体験できる教室となっています。本年度は九州運輸局管内 1 1 の小学校にお邪魔する予定です。

「バスや電車に乗って地球温暖化をふせごう」の授業では、スーパーコンピューターで表現した地球表面温度の上昇画像に、驚きを隠せない様子でした。

電気自動車の体験授業では、1 回の充電で CO₂ を出さずに約 1 6 0 k m も走ることができるとの説明に感嘆の声があがり、走行実演でも走行音がしない電気自動車に「すごい！」の声があがっていました。

教室終了後には、「電気で動くバスはありますか?」「後ろから来る電気自動車の音が聞こえないので大丈夫ですか?」といった真剣な質問が数多く寄せられ、子供たちの関心の高さが伺われました。

九州運輸局では、交通エコロジー教室を通じて、地球温暖化の原因の一つであるCO₂排出をできるだけ抑えることが出来る公共交通機関の利用促進に取り組んでいきます。

当日の様子は、下記URLからご覧頂けます。

http://wwwtb.mlit.go.jp/kyushu/mail_magazine/pdf/photo/photo_233_1.pdf

【交通環境部環境課】

ボートレーサー養成施設「やまと学校」の卒業式が行われました

9月20日に、日本で唯一のボートレーサー養成施設である「やまと学校」の卒業式が行われました。

今回卒業する第113期生は、昨年10月に競争率約39倍という非常に狭き門を突破して入学し、「礼と節」の精神に基づく1年間の厳しい訓練を乗り越え、今日の卒業の日を迎えられました。

卒業式では、植木校長（登録番号3285）から卒業証書が卒業生の一人一人に手渡され、佐藤局長をはじめ出席された来賓の方々から祝辞が贈られました。

最後に祝辞を述べられた(公社)日本モーターボート選手会の上瀧会長（同3307）からは、大先輩としての（気合の入った）激励の言葉が贈られました。

卒業式終了後は、やまと学校の施設を見学させていただきました。

6人1部屋の共同生活となる各部屋はそれぞれがきちんと整理整頓され、見学に行く先々でも出会う訓練生達の元気な挨拶の音が響き渡り、「礼と節」の精神が身につけていることがわかりました。

施設見学の後は、やまと学校のご厚意によりペアボートに試乗させていただきました。

ペアボートとは、プロのボートレーサーが操縦する二人乗りのボートで競走水面を試乗するというもので、今回は実際のレースと同様に3周していただきました。

直線での加速やターンマーク手前での減速・旋回時の横への重力はとても強烈でしたが、爽快で非常に貴重な経験をさせていただきました。

このペアボートの試乗は各ボートレース場でも行われていますので、開催日程等を確認して体験されてはいかがでしょうか。

植木校長は、現役時代に「艇王」と呼ばれ、長きにわたり競艇界のトップで輝かしい成績を収められた選手でしたが、今回卒業を迎えたこの113期生の中から、植木校長を超えるような「新・艇王」が誕生することを期待しています。

当日の様子は、下記URLからご覧頂けます。

【総務部総務課】

【海事振興部船舶産業課】

みんなで知ろう！ ～船ができるまで～

9月26日、佐世保重工業（株）佐世保造船所（SSK）において、海事産業次世代人材育成事業の一環として造船所施設の見学会を開催しました。

今、海事産業では、労働者の高齢化や後継者不足による技術伝承問題など、次世代を担う若い人材確保が喫緊の課題となっています。

こうした状況から九州運輸局では、管内の海事関係団体等と連携し、海洋国家日本の基盤を支える海事関連産業の見学会や就業体験などを実施し、海事産業の果たす役割の情報発信や理解促進のための様々な活動を行っています。

ここ佐世保海事事務所では、例年、市内の小学校に対する造船所や倉庫の見学会等を数多く実施しており、今年は市立白南風小学校を皮切りに、11月末までに5回の見学会を開催する予定です。

当日は、SSKの担当者から説明を受けながらバスで造船所内を巡りましたが、生で見るドックやクレーン、入渠している船の大きさとその迫力に、驚きと感嘆の声が上がっていました。

特に、SSK最大の規模を誇る第3ドックでは、「25Mプール1000個分で同時に2隻修繕が出来ます。」といった説明に、思わず席を立てて身を乗り出すようにして眺める姿も見られるなど、初めて見る光景に興味と関心が沸いたようでした。

また今回の見学会では、事前にSSKの広報用DVDで造船に関することを予習したうえで参加いただいたところ、「船を造るのに必要な時間は？」「SSKの広さは？」など多くの質問が矢継ぎ早に寄せられる、予習の効果が十分感じられるものとなりました。

当事務所においては、残り4回の見学会も子供たちにとって実り多きものとなるよう、さらなる工夫を行うとともに、次世代を担う子供たちが海事産業への理解と関心が高まるよう、積極的にPR活動に努めて参ります。

当日の様子は、下記URLからご覧頂けます。

http://wwwtb.mlit.go.jp/kyushu/mail_magazine/pdf/photo/photo_233_3.pdf

【佐世保海事事務所】

運輸安全マネジメント制度の理解を深めるために！！
～運輸安全マネジメントセミナーを開催～

九州運輸局では、去る9月25日と26日の2日間にわたり、運輸安全マネジメント制度の説明会を開催しました。

一日目は「ガイドライン」について、二日目は「リスク管理」について、交通運輸事業者を対象に説明を行いました。

「運輸安全マネジメント制度」とは、運輸事業者が、経営トップから現場まで一体となって安全管理体制を構築することを目的とし、運輸事業の安全性を向上させるために、どのように運営・改善していくかを考えていくものです。さらに、国がそれを評価・助言する事となっています。

P D C Aサイクルとは？ヒヤリ・ハットとは？リスク管理とは？なぜなぜ分析とは？等、制度の理解を深めてもらう良い機会となりました。

セミナーで使用した教材は、国土交通省のホームページでも紹介されていますので、ご利用下さい。また、「運輸安全マネジメントセミナー」は毎年開催していますので、来年は是非ご参加下さい。

セミナーで使用した教材は、下記URLからご覧頂けます。

<http://www.mlit.go.jp/unyuanzen/index.html>

【総務部 安全防災・危機管理調整官】

3 国土交通省からの公共交通に関する情報

国土交通省公共交通政策部交通計画課から発信された公共交通に関する情報を下記のURLからご覧になることができます。

http://wwwtb.mlit.go.jp/kyushu/mail_magazine/pdf/photo/photo_233_4.pdf

<コンテンツ>

交通政策審議会交通体系分科会地域公共交通部会の開催について（交通計画課）

平成25年地域公共交通優良団体国土交通大臣表彰について（交通支援課）

新潟市における「接続バス体験試乗会」について（北陸信越運輸局）

「公共交通シンポジウム in 中部」の開催について（中部運輸局）

編集後記

4 公共交通に係る意見募集について

・九州運輸局では公共交通全般について、幅広くご意見を募集いたします。

（対象はメールマガジンの内容に限りません）

・頂いたご意見のうち、当運輸局において政策提言に当たると考えられたものは、国土交通省総合政策局公共交通政策部に報告いたします。

・以下のメールアドレスまで電子メールにてお寄せ下さい。

（添付ファイルは、なるべく避けて頂きますと幸いです。）

送付先

5 イベント情報

九州・レイルマンス

日時：10月1日（火）～31日（木）

場所：九州各地

概要：“便利で、安全で、楽しい”九州の鉄道を広くアピールすることを目的に、毎年10月を「九州・レイルマンス」と設定し、様々なイベントを実施しています。今年も各地の鉄軌道会社がイベントを計画していますので、是非お立ち寄り下さい。

詳細は次のURLからどうぞ

<http://www.tb.mlit.go.jp/kyushu/press/pdf/press2013-0930-keikaku.pdf>

熊本暮らし人祭り「みずあかり」

日時：10月12日（土）～13日（日）

場所：熊本県熊本市 花畑公園ほか

概要：「火」「水」「竹」「蠟燭」と熊本の資源を活かした明かりの祭典。花畑公園、市民会館前、熊本城長堀前などを2日間で5万4千個ほどのろうそくの灯かりが彩ります。

小鹿田焼 民陶祭

日時：10月12日（土）～13日（日）

場所：大分県日田市源栄町皿山

概要：10軒の窯元が9月から10月初めに窯から出した大小の皿や湯飲み、花瓶など庭に並べて展示即売します。

//////// 編集部より //////////////////////////////////////

本日は、少々怒っています。

出勤途中、若い母親が、体の前に幼い子どもを抱っこしたまま、車を運転していたからです。

一旦事故が起これば、子どもが母親に押しつぶされることは確実です。

何故、このようなことが出来るのか、不思議でたまりません。

チャイルドシートの普及率は60%を超えたそうです。

しかし逆に言えば、まだ40%の子どもが、防ぐことができるはずの危険に晒されているということです。

車を運転していると、前車の車内を小さな子どもが自由に移動している場面をよく目撃します。その度に、怒り狂って運転手を罵倒するのですが・・・。

開発中の自動運転車が、早く普及することを希望します。

「来いっ！流星号」(古っ！)

いつも九州運輸局メールマガジンをご覧ください誠にありがとうございます。

編集部では、運輸と観光行政に関する取組や話題、イベントの案内、地域の情報等、本メールマガジンへの掲載記事を広く募集しています。お気軽にご投稿くだ

さい。

//

本メールマガジンのバックナンバー閲覧はこちらから

http://wwwtb.mlit.go.jp/kyushu/mail_magazine/top.html

本メールマガジンの配信中止やメールアドレスの変更などはこちらから

http://wwwtb.mlit.go.jp/kyushu/kouhou_mail.html

九州運輸局メールマガジン編集部（九州運輸局総務部内）

mail: mm-kyushu@qst.mlit.go.jp

Tel : 092-472-2312 Fax : 092-471-7192